

## 【第2回】日本再生“車座討論会”のご案内

経営トップの器の大きさに負けている日本、世界と“何”で勝負するべきか！

～ 日本を根本から再生するために、歴史観と大局観から徹底討論 ～

世界の時勢は、“権威主義国側”が全人口の7割を占める現実

世界を大きく「民主主義」対「権威主義」の構図で見た場合、世界人口の合計は、「民主主義国側：23億人」に対して、「権威主義国側：55億人」となり、世界の多くの人々がロシアや中国を中心にした「権威主義国側」に住んでいるという現実。

圧倒的なテクノロジーを保有する“ビッグテック企業”が民主主義を脅かしている現実

今や「ビッグテック企業」は、国(政府)に匹敵する地政学的影響力を持ち始めている。

しかしながら、「ビッグテック企業」の有する世界観(グローバリズム)や、独立・統一観(ナショナリズム)、反権威主義(テクノユートピアニズム)などが大きな思想・立場であり、国家的な立場にはありません。

「ビッグテック企業」は、名実ともに独立した地政学的行為者になり、米中対立だけではなく、今後の世界秩序を左右する大きな影響力を持ち始めている現実。

日本人経営者の器(思考)とまったく違う、ビッグテック企業の“開拓者精神”

「ビッグテック企業」が提供する技術やサービスは、すでに世界中の人々の生活に欠かせない必需品となっている。その「ビッグテック企業」は、「世界を征服してやろう」とか「監視社会を創ろう」などと思っているわけではなく、単に他の企業と同じように、ビジネスを成功させるべく、技術やサービスを普及させて売上を伸ばそうとしているだけ。その「ビッグテック企業」に共通するのが、

現状に満足せず、つねに新たな価値を追求する「開拓者精神」であり、

十分な競争力を持つための「広義のシステム思考」で、人類に向けたビジネスモデルの確立であり、

これを、新たな顧客ニーズ(価値)を提供する模索を、とことん継続していることです。

つまり、企業の歴史の長さや規模に関わらず、かつ短期的な売上や成長率などではなく、長期的な視点からの成長戦略や、人類から要請される地球規模で見据えた社会への実効性のある仕組み(コミットメント)など、つねに先を見据えた企業戦略を、「開拓者精神(フロンティア・スピリッツ)」で取り組んでいることです。

自社の部分的技術を中心にした日本人経営者たちは、この“開拓者精神”と勝負になるのだろうか？

現代の日本(人)が忘れて(失って)しまったものの根本・本質を再認識するべし！

【第2回：日本再生“車座討論会”】の最大の目的は、「今後、日本は世界と“何”で勝負するべきか！」を大きなテーマにし、そのために我が国・日本を根本から再生するために、【後半】の「経営トップとして、後世への成すべき責任」を、日本人目線からの歴史観と大局観で、かつ本音で討論することに尽きます。

その本音で討論をするために、【前半】にて、世界的な時流と時勢の現実、日本の現状と現実を、実学レベルで確認する構成にしております。

ゆえに、【前半】の時間は、できるだけ少なくして、【後半】の討論の時間を重視した構成で開催します。

**日本の“この国のかたち”に対して、後世への成すべき責任を、すべての日本人に問う！**

## カリキュラム

### 【前半】世界の歴史的流れを、日本人の歴史観と大局観で確認

13:10 ~ 14:35

～ 彼(世界)を知らず、己(日本)を知らざれば、戦う毎に必ず殆うし ～

1. 現代の時勢：権威主義の台頭と、民主主義を脅かすビッグテック企業
  - (1) 権威主義(55 億人)と民主主義(23 億人)の世界の枠組み
  - (2) 欧米人の論理による民主主義を脅かすビッグテック企業の存在
  - (3) 日本人経営者の器(思考)とまったく違うビッグテック企業の開拓者精神
2. 日本古来からの人としての要素
  - (1) 人としての本質的要素と付属的要素
  - (2) 物と事の違い
3. 世界の時流をつくる欧米人の根本思想を、日本人の歴史観で紐解く
  - (1) 【事】大航海時代による世界史の始まりと人種主義(帝国主義・植民地主義)
  - (2) 【物】古来からの欧米人の根底にある思想・信条たる一神教(唯一神)
  - (3) 【事】産業革命と、欧米人の論理による世界標準の始まり
4. 日本全体の長期低迷の現状と、その要因を大局観で紐解く
  - (1) 日本の経済と給与水準の長期低迷の根本要因
  - (2) 日本の“信”が消えかかっている
  - (3) “日本品質”がおかしくなっている
5. 現在の日本人が忘れて(失って)しまったもの
  - (1) 古来からの日本人の“和と道”の概念
  - (2) 明治期の文明開化(西洋化=洋才)と、本末転倒した教育(学問)
  - (3) GHQ 政策による戦後教育と、完全に自己植民地化した日本人

### 【後半】経営トップとして、後世への成すべき責任を歴史観と大局観で討論

14:50 ~ 16:50

～ 日本を根本から再生し、民間の力で“この国のかたち”を創る ～

#### 討論 1. 欧米人の論理から脱却し、日本を根本から再生するための要件

- (1) “国家 100 年の大計”の意味
- (2) 宗教にこだわらない日本人の“和魂(心)”とは
- (3) 国際標準の本来の意味と“この国のかたち”たる日本品質

#### 討論 2. 民間の力で“この国のかたち”を創るための大人型人物の育成

- (1) 国家有用の大人型人物(明君と賢臣)とは
- (2) 国家有用の大人型人物(明君と賢臣)の育成と輩出策

討論のための【事前必読レポート】を、お申し込み後に郵送しますので、当日までにお読み頂いたうえで、ご参加をお願いします。

より実質的な討論にすべく、カリキュラムを一部変更する場合がありますので、予めご承知願います。

## 開催概要

日時	2024年6月13日(木) 討論会：13時10分～16時50分 懇親会：17時15分～19時15分
会場	連合会館 403 会議室 JR御茶ノ水駅より徒歩5分
定員	10名程度(先着順) 討論重視のため、少人数で開催
参加費	11,000円/名(税込) 懇親会参加者は、別途5,000円(税込)
主催	企業100年計画 株式会社 03-3371-7029 東京都新宿区西新宿7 2 10 栄立新宿ビル3階

パソコンからのお申込：<https://ws.formzu.net/fgen/S246798290/>

スマホからのお申込：<https://ws.formzu.net/sfgen/S246798290/>

お申込み後、参加費(懇親会参加者+5,000円)の請求書をメール送信します。

参加費のご入金をもって参加確定とさせていただきます。

ご入金確認後、会場地図を送信します。当日、名刺と一緒にお願いいたします。

ご入金遅れ等により満席になってしまった場合は、返金させていただきます。

また、参加確定後の6月3日(月)以降のキャンセルにつきましては、返金できませんのでご了承ください。

新型コロナの感染状況により、開催延期もあり得ますので、予めご承知願います。

ライブ配信は、予定しておりません。

申込用QRコード



討論のための【事前必読レポート】を、お申し込み後に郵送しますので、当日までにお読み頂いたうえで、ご参加をお願いします。

## 参加申込書

企業100年計画株式会社 行 (Email: 100@100-nen.com)

会社名		所在地	〒
事業内容		従業員数	
参加者名	(フリガナ)	部署・役職名	
		E-Mail	
		懇親会	( )参加 ( )不参加
参加者名	(フリガナ)	部署・役職名	
		E-Mail	
		懇親会	( )参加 ( )不参加

お申込みの際にご記入頂く個人情報は、当討論会の受付業務のために利用するほか、当社のセミナー案内にも利用させていただきます